



## 読書の秋です さあ、本を読もう

### ★ハロウィンキャンペーン 参加ありがとうございました

たくさんの人たちが参加し、いつも以上に本を借りていきました。これを機により一層図書館に親しみ、本に親しんでくださいね。

当たった人は抽選券を持って図書館に来てください。

引き換え：11月10日（金）まで



### ★ワークショップ 最新の生理情報

10月26日の放課後、保健室の田邊先生のワークショップが開かれました。生理を乗り越えるのにこんなにたくさんの選択肢があるのかと、驚きと発見の声が上がりました。和やかな雰囲気の中、これからの人生に役立つ情報を共有でき、豊かな時間となりました。



### ★POP コンテスト開催のお知らせ



図書館では生徒のみなさんから本のPOPを募集します。読んで楽しかった本、心に響いた本の魅力を、POPで伝えてみませんか？

応募作品から上位3点を「下福田図書館大賞」に選び表彰します。

さあ、どんどん応募しましょう！



募集期間： 11月16日（木）～1月31日（水）

☆規定

- ・本の題名は必ず入れる
- ・手書きで作成（印刷した活字を貼るのはOK）
- ・裏に「学年・組・番号・名前」を明記
- ・大きさ、形は自由

☆材料

・色画用紙は図書館で提供できます

☆提出先

図書館

## ★新しい本からおすすめ

ノンフィクション

### 「私の職場はサバンナです！」

ゆかさんは、南アフリカのサバンナでサファリガイドをしています。ジープを運転し、ライオンやサイ、チーターなど、野生の動物たちの魅力を観光客に（もちろん英語で）伝えます。この本でも、いろいろな動物の観察のポイントをいきいきと紹介してくれます。さすがガイドさん！

しかし、豊かに見える自然は、実は絶滅の危機と隣り合わせ。密猟者の罠にかかったり、近隣の住民に害獣とみなされ殺されたり、急な開発で住む場所を失ったり…。サバンナといえども、人間の保護なしにはもう存在できないほど、「野生」が弱体化しています。どこまで保護し、地域の人々の生活とどう共存していくか。それを考えながら保護していくのもガイドの仕事です。

ゆかさんが自分の興味を仕事にしていた道筋も興味深いところです。

太田ゆか/  
河出書房新社  
(482オ)

小説

### 「起業家フェリックスは12歳」

親友のモーは絵が上手くて、モーが作った誕生日カードを欲しがる人がたくさんいました。お礼にお金をもらえるぐらいなら、これを売ったらいいのでは？そう思いついたぼくは、最近はやり始めたインターネットで誕生日カードを売ってみます。ネットに詳しい友達や、数学が得意な友達を巻き込み、徐々にお金がもうかり始め…そう、ぼくたちはいつの間にか、共同経営のビジネスを始めていたのです。状況は日々変わり、学校どころではなくなってくるし、税金の問題も出てくるし。壁を次々に突破し会社が成長していくワクワク感、ビジネスを通して人と人につながっていく様子を、この本の中で体験してみませんか。

アンドリュー・  
ノリス/  
あすなる書房  
(933ナ)

科学

### 「植物に死はあるのか？生命の不思議をめぐる一週間」

大学で植物学を教える「私」のところへ、ある一週間、毎朝同じ人から短い質問のメールが来ました。例えば、「草って何ですか？」。

「私」はそれに答えようと、つらつらと思考を巡らせます。草は木よりも進化したもの。なぜ長寿の木より短命の草になる進化を選んだのか、などということを読み解きほぐして語ってくれますが、「私」から質問者への回答はあっけないほどシンプルです。ミステリアスな物語を読んでいるうちに、「私」の思考に入り込んで、いつの間にか命の不思議を目の当たりにしていることでしょう。

稲垣栄洋/  
SBクリエイティブ  
(471イ)